

# vCloud Suite のライセンス

vCloud Suite 5.5

このドキュメントは新しいエディションに置き換わるまで、ここで書いてある各製品と後続のすべてのバージョンをサポートします。このドキュメントの最新版をチェックするには、<http://www.vmware.com/jp/support/pubs> を参照してください。

JA-001284-01

**vmware**<sup>®</sup>

最新の技術ドキュメントは VMware の Web サイト (<http://www.vmware.com/jp/support/>) にあります  
VMware の Web サイトでは最新の製品アップデートも提供されています。

このドキュメントに関するご意見およびご感想がある場合は、[docfeedback@vmware.com](mailto:docfeedback@vmware.com) までお送りください。

Copyright © 2012, 2013 VMware, Inc. 無断転載を禁ず。著作権および商標情報.

**VMware, Inc.**  
3401 Hillview Ave.  
Palo Alto, CA 94304  
[www.vmware.com](http://www.vmware.com)

**VMware株式会社**  
105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5  
浜松町スクエア 13F  
[www.vmware.com/jp](http://www.vmware.com/jp)

# 目次

vCloud Suite のライセンス	5
1 vCloud Suite 5.5 コンポーネントとライセンス モデル	7
vCloud Suite コンポーネント	7
vCloud Suite ライセンスのプロセッサ容量の分配	8
2 vSphere Web Client での vCloud Suite コンポーネントの有効化	9
vSphere Web Client での vCloud Suite ライセンスの追加	9
vSphere Web Client での vCloud Suite ライセンスの vSphere への割り当て	9
3 vSphere Client での vCloud Suite コンポーネントの有効化	11
vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加	11
vSphere Client での vCloud Suite ライセンスの vSphere への割り当て	12
vSphere Client での vCloud Suite ライセンスの vCenter Operations Management Suite への割り当て	12
vSphere Client での vCloud Suite ライセンスの vCloud Networking and Security への割り当て	13
vCloud Suite ライセンス キーの vCenter Site Recovery Manager への割り当て	13
4 独自のライセンス認証インターフェイスを使用した vCloud Suite コンポーネントの有効化	15
vCloud Suite ライセンスの vCloud Application Director への割り当て	15
vCloud Director への vCloud Suite ライセンスの割り当て	15
vCloud Suite ライセンスの vCloud Automation Center 6.0 への割り当て	16
vCloud Automation Center Appliance にライセンス キーの割り当て	16
Infrastructure as a Service のライセンス キーの割り当て	16
vCloud Suite ライセンスの vCloud Automation Center 5.2 への割り当て	17
5 vCloud Suite のライセンス使用量の監視	19
vSphere Client での vCloud Suite のライセンス使用状況の表示	19
vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用状況の表示	20
vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート	20
vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート	21
インデックス	23



# vCloud Suite のライセンス

---

vCloud Suite のライセンスは、VMware vCloud<sup>®</sup> Suite 5.5 のライセンスモデルおよびさまざまな vCloud Suite コンポーネントを有効化する方法に関する情報を提供します。

## 対象読者

この情報は、vCloud Suite ライセンスを適用し、vCloud Suite のライセンスの使用状況を定期的に監視する必要があるクラウド インフラストラクチャ環境のシステム管理者を対象としています。



# vCloud Suite 5.5 コンポーネントとライセンスモデル

# 1

VMware vCloud<sup>®</sup> Suite 5.5 は複数のコンポーネントを 1 つの製品にまとめ、あらゆるクラウド インフラストラクチャ機能に総合的に対応します。vCloud Suite コンポーネントを組み合わせることで、仮想化やソフトウェア定義によるデータセンター サービス、ポリシーベースのプロビジョニング、ディザスタ リカバリ、アプリケーション管理、操作管理を行えます。

vCloud Suite 5.5 エディションでは、vSphere Enterprise Plus、vCloud Director、vCloud Networking and Security、その他のコンポーネントが 1 つのライセンスに統合されます。vCloud Suite の各エディションでは、プロセッサごとにライセンス付与されます。vCloud Suite コンポーネントの多くは、仮想マシンごとにライセンス付与されるスタンドアロン製品としても使用できます。ただし、vCloud Suite を介してこれらのコンポーネントを取得した場合、ライセンスはプロセッサごとに付与されます。

vCloud Suite の各エディションのコンポーネントは、単一のライセンス キーを使用して有効化します。たとえば、vCloud Suite 5.5 Standard のライセンス キーを保有している場合、同じキーを使用して、vSphere Enterprise Plus、vCloud Director、vCloud Networking and Security などを実効化できます。

---

注意 vCloud Suite 5.5 ライセンスは、vCenter Server 5.1 および 5.5 と互換性があります。

---

vCloud Suite の各エディションでライセンス付与されたプロセッサ上で実行されるすべての仮想マシンは、その vCloud Suite の各エディションに含まれるすべてのコンポーネントを使用することができます。vCloud Suite のライセンスが割り当てられていないプロセッサ上で仮想マシンを実行するには、使用する製品の個別ライセンスが必要です。

この章では次のトピックについて説明します。

- [vCloud Suite コンポーネント \(P. 7\)](#)
- [vCloud Suite ライセンスのプロセッサ容量の分配 \(P. 8\)](#)

## vCloud Suite コンポーネント

異なる vCloud Suite 5.5 エディションには、異なるコンポーネントのセットが含まれています。vCloud Suite ライセンスを、ライセンスの不要な VMware vCloud Connector を除く、vCloud Suite エディション内のすべてのコンポーネントに割り当てる必要があります。

次の vCloud Suite コンポーネントは vCloud Suite 5.5 Enterprise エディションに対応します。

**表 1-1.** vCloud Suite 5.5 コンポーネント

コンポーネント	説明
VMware vSphere	クラウド インフラストラクチャのプラットフォームとして使用できる仮想化テクノロジーを提供します。
VMware vCloud <sup>®</sup> Director	仮想インフラストラクチャ リソースを仮想データセンター内にプールすることによって、セキュリティで保護されたマルチテナントクラウドを構築する機能を提供します。

表 1-1. vCloud Suite 5.5 コンポーネント (続き)

コンポーネント	説明
VMware vCloud Connector	複数のパブリック クラウドおよびプライベート クラウドを監視し、クラウドのコンテンツを 1 つのクラウドから別のクラウドに転送するための単一のユーザー インターフェイスを提供します。 vCloud Connector を使用して、内部および外部の複数のクラウドを接続することができます。  注意 vCloud Connector にはライセンスが必要ありません。
VMware vCloud Networking and Security	VMware vSphere 用のセキュリティ スイートを提供します。 vCloud Networking and Security (以前の vShield) は、仮想化されたデータセンターを攻撃や誤った使用から保護し、コンプライアンスを義務付けられた目標を達成するのに役立つ重要なセキュリティ コンポーネントです。
VMware vCenter Operations Management Suite	操作管理を自動化し、仮想化されたインフラストラクチャおよびクラウド インフラストラクチャのパフォーマンス、容量、および構成の管理を統合します。
VMware vCenter Site Recovery Manager	1 つのサイト (保護されたサイト) と別のサイト (回復サイト) の間の仮想マシンの計画、テスト、および回復実行に役立つビジネス継続性およびディザスタ リカバリ機能を提供します。
VMware vCloud Automation Center	プライベートクラウドとパブリック クラウド、物理的なインフラストラクチャ、ハイパーバイザー、パブリック クラウド プロバイダにわたるビジネス関連クラウド サービスを展開およびプロビジョニングするための機能を提供します。  vCloud Automation Center Enterprise には、vCloud Application Director が含まれています。これにより、アプリケーションのコンポーネントおよび依存するミドルウェア プラットフォーム サービスのインフラストラクチャ クラウド上での展開と構成を含む、クラウド内のアプリケーション プロビジョニングを自動化します。

## vCloud Suite ライセンスのプロセッサ容量の分配

各 vCloud Suite ライセンスには一定のプロセッサ キャパシティがあり、これを使用することで、vCloud Suite コンポーネントを実行する ESXi ホスト上の複数の物理プロセッサをライセンス供与できます。vCloud Suite ライセンス キーをホストに割り当てる場合、消費されるプロセッサ キャパシティの量はホスト内の物理プロセッサの数に等しくなります。

vCloud Suite コンポーネントを実行する物理プロセッサをライセンス供与するには、ホストのすべての物理プロセッサをライセンス供与するのに十分なプロセッサ キャパシティのある vCloud Suite ライセンス キーを ESXi ホストに割り当てる必要があります。

たとえば、vCloud Suite を 2 つの ESXi 5.x ホスト (それぞれ 4 個のプロセッサを搭載) で実行するには、8 個以上のプロセッサのキャパシティを持つ vCloud Suite ライセンス キーをホストに割り当てる必要があります。

vCloud Suite ライセンス キーのプロセッサのキャパシティは、ESXi ホストの任意の組み合わせに割り当てたり、再割り当てしたりすることができます。たとえば、10 個のプロセッサの vCloud Suite ライセンス キーを購入するとします。このライセンス キーは、次に示すホストの任意の組み合わせに割り当てることができます。

- 2 プロセッサのホスト 5 台。
- 2 プロセッサのホスト 3 台と 4 プロセッサのホスト 1 台。
- 4 プロセッサのホスト 2 台と 2 プロセッサのホスト 1 台。
- 8 プロセッサのホスト 1 台と 2 プロセッサのホスト 1 台。

2 個または 4 個の独立したプロセッサをシングル チップに結合する Intel プロセッサなどのデュアルコア プロセッサおよびクワッドコア プロセッサは、1 プロセッサとしてカウントされます。



# vSphere Web Client での vCloud Suite コンポーネントの有効化

# 2

vCloud Suite ライセンス キーをすべてのスイート コンポーネントに割り当てる必要があります。vSphere Web Client と統合されるコンポーネントの場合、クライアントでライセンス管理オプションを使用できます。

---

注意 vCloud Suite 5.5 ライセンスは、vCenter Server 5.1 および 5.5 と互換性があります。

---

この章では次のトピックについて説明します。

- [vSphere Web Client での vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 9\)](#)
- [vSphere Web Client での vCloud Suite ライセンスの vSphere への割り当て \(P. 9\)](#)

## vSphere Web Client での vCloud Suite ライセンスの追加

vCloud Suite ライセンス キーをスイート コンポーネントに割り当てるには、vCenter Server のライセンス インベントリにキーを追加する必要があります。

開始する前に

必要な権限: **グローバル、ライセンス**

手順

- 1 vSphere Web Client ナビゲーション ホームから、**[[管理]]** を選択し、**[[ライセンス]]** の下の **[[ライセンス]]** を選択します。
- 2 **[[ライセンス キー]]** タブで、**[[ライセンス キーの追加]]** をクリックします。
- 3 vCloud Suite ライセンス キーを入力し、**[[次へ]]** をクリックします。  
My VMware からライセンス キーをコピー アンド ペーストすることができます。
- 4 **[終了]** をクリックします。

次に進む前に

vSphere Web Client と統合されるスイート コンポーネントに vCloud Suite ライセンス キーを割り当てます。

## vSphere Web Client での vCloud Suite ライセンスの vSphere への割り当て

vCloud Suite コンポーネントを実行中の ESXi ホストに vCloud Suite ライセンス キーを割り当てる必要があります。vSphere Web Client のライセンス管理オプションを使用してライセンス キーを割り当てることができます。

開始する前に

- vCloud Suite ライセンス キーが vCenter Server のインベントリに追加されていることを確認します。[\[vSphere Web Client での vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 9\)\]](#) を参照してください。

■ 必要な権限: グローバル. ライセンス

手順

- 1 vSphere Web Client ナビゲーション ホームから、[[管理]] を選択し、[[ライセンス]] の下の [[ライセンス]] を選択します。
- 2 [[ホスト]] タブで、vCloud Suite コンポーネントを実行中の ESXi ホストを選択し、[[ライセンス キーの割り当て]] をクリックします。  
複数のホストを選択するには、Shift キーを押しながらクリックします。
- 3 vCloud Suite ライセンス キーを選択し、[[OK]] をクリックします。

ESXi ホストに、vCloud Suite のライセンスが付与されます。

# vSphere Client での vCloud Suite コンポーネントの有効化

# 3

vCloud Suite ライセンスをすべてのスイート コンポーネントに割り当て、vCloud Suite の機能をロック解除する必要があります。vSphere Client と統合されるコンポーネントの場合、クライアントでライセンス管理オプションを使用できます。

---

注意 vCloud Suite 5.5 ライセンスは、vCenter Server 5.1 および 5.5 と互換性があります。

---

この章では次のトピックについて説明します。

- [vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 11\)](#)
- [vSphere Client での vCloud Suite ライセンスの vSphere への割り当て \(P. 12\)](#)
- [vSphere Client での vCloud Suite ライセンスの vCenter Operations Management Suite への割り当て \(P. 12\)](#)
- [vSphere Client での vCloud Suite ライセンスの vCloud Networking and Security への割り当て \(P. 13\)](#)
- [vCloud Suite ライセンス キーの vCenter Site Recovery Manager への割り当て \(P. 13\)](#)

## vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加

vCloud Suite ライセンス キーをスイート コンポーネントに割り当てるには、vCenter Server のライセンス インベントリにキーを追加する必要があります。

開始する前に

- 必要な権限: **グローバル、ライセンス**
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。

手順

- 1 vSphere Client で、[ホーム] - [管理] - [ライセンス] を選択します。
- 2 [[vSphere ライセンスの管理]] を選択します。
- 3 [ライセンス キーの追加] ページで、vCloud Suite ライセンス キーを入力するか貼り付け、オプションのキーのラベルを入力します。
- 4 [ライセンス キーの追加] をクリックします。
- 5 ライセンス キーの詳細を確認し、ウィザードの以降のページで [[次へ]] をクリックし、[[完了]] をクリックします。

vCloud Suite ライセンス キーが、vCenter Server のライセンス インベントリに追加されます。

次に進む前に

vCloud Suite ライセンス キーを vSphere、vCenter Operations Management Suite、vCenter Site Recovery Manager、および vCloud Networking and Security に割り当てます。

## vSphere Client での vCloud Suite ライセンスの vSphere への割り当て

vCloud Suite のコンポーネントを実行中の ESXi ホストに vCloud Suite ライセンス キーを割り当てる必要があります。

### 開始する前に

- 必要な権限: **グローバル, ライセンス**
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。
- vCloud Suite ライセンス キーが vCenter Server のリポジトリに追加されていることを確認します。 [\[vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 11\)\]](#) を参照してください。

### 手順

- 1 vSphere Client で、[ホーム] - [管理] - [ライセンス] を選択します。
- 2 [[vSphere ライセンスの管理]] を選択します。
- 3 [次へ] をクリックします。
- 4 [ライセンスの割り当て] ページで、[[ESX]] を選択します。
- 5 vCloud Suite コンポーネントを実行する ESXi ホストを選択します。
- 6 [製品] ウィンドウから、vCloud Suite ライセンス キーを選択します。
- 7 [ライセンス キーの削除] ページで、[次へ] をクリックします。 []
- 8 [終了] をクリックして、変更内容を保存します。

## vSphere Client での vCloud Suite ライセンスの vCenter Operations Management Suite への割り当て

vCloud Suite ライセンス キーを vCenter Operations Management Suite のコンポーネントに割り当て、vCloud Suite の一部として使用します。

### 開始する前に

- 必要な権限: **グローバル, ライセンス**
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。
- vCloud Suite ライセンス キーが vCenter Server のリポジトリに追加されていることを確認します。 [\[vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 11\)\]](#) を参照してください。

### 手順

- 1 vSphere Client で、[ホーム] - [管理] - [ライセンス] を選択します。
- 2 [[vSphere ライセンスの管理]] を選択します。
- 3 [次へ] をクリックします。
- 4 [ライセンスの割り当て] ページで、[[ソリューション]] を選択します。
- 5 vCloud Suite の一部として実行する vCenter Operations Management Suite のコンポーネントを選択します。
- 6 [製品] ウィンドウから、vCloud Suite ライセンス キーを選択します。
- 7 [ライセンス キーの削除] ページで、[次へ] をクリックします。 []
- 8 [終了] をクリックして、変更内容を保存します。

## vSphere Client での vCloud Suite ライセンスの vCloud Networking and Security への割り当て

vCloud Suite ライセンス キーを vCloud Networking and Security に割り当て、スイートの一部として使用します。

---

注意 vSphere Client で vCloud Networking and Security コンポーネントが vShield の下に表示されます。

---

### 開始する前に

- 必要な権限: **グローバル, ライセンス**
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。
- vCloud Suite ライセンス キーが vCenter Server のリポジトリに追加されていることを確認します。 [\[vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 11\)\]](#) を参照してください。

### 手順

- 1 vSphere Client で、[ホーム]-[管理]-[ライセンス] を選択します。
- 2 [[vSphere ライセンスの管理]] を選択します。
- 3 [次へ] をクリックします。
- 4 [ライセンスの割り当て] ページで、[[ソリューション]] を選択します。
- 5 vCloud Networking and Security (vShield) を選択します。
- 6 [製品] ウィンドウから、vCloud Suite ライセンス キーを選択します。
- 7 [ライセンス キーの削除] ページで、[次へ] をクリックします。 []
- 8 [終了] をクリックして、変更内容を保存します。

## vCloud Suite ライセンス キーの vCenter Site Recovery Manager への割り当て

vCloud Suite ライセンス キーを vCenter Site Recovery Manager に割り当て、スイートの一部として使用します。

### 開始する前に

- 必要な権限: **グローバル, ライセンス**
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。
- vCloud Suite ライセンス キーが vCenter Server のリポジトリに追加されていることを確認します。 [\[vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 11\)\]](#) を参照してください。

### 手順

- 1 vSphere Client で、[ホーム]-[管理]-[ライセンス] を選択します。
- 2 [[vSphere ライセンスの管理]] を選択します。
- 3 [次へ] をクリックします。
- 4 [ライセンスの割り当て] ページで、[[ソリューション]] を選択します。
- 5 vCenter Site Recovery Manager を選択します。
- 6 [製品] ウィンドウから、vCloud Suite ライセンス キーを選択します。
- 7 [ライセンス キーの削除] ページで、[次へ] をクリックします。 []
- 8 [終了] をクリックして、変更内容を保存します。



# 独自のライセンス認証インターフェイスを使用した vCloud Suite コンポーネントの有効化

# 4

vCloud Suite ライセンスをすべてのスイート コンポーネントに割り当てる必要があります。vCloud Director、vCloud Automation Center、および vCloud Application Director は、ライセンス割り当てのための独自のライセンス認証インターフェイスを提供しています。vCloud Connector にはライセンスが必要ありません。

---

注意 vCloud Suite 5.5 ライセンスは、vCenter Server 5.1 および 5.5 と互換性があります。

---

この章では次のトピックについて説明します。

- [vCloud Suite ライセンスの vCloud Application Director への割り当て \(P. 15\)](#)
- [vCloud Director への vCloud Suite ライセンスの割り当て \(P. 15\)](#)
- [vCloud Suite ライセンスの vCloud Automation Center 6.0 への割り当て \(P. 16\)](#)
- [vCloud Suite ライセンスの vCloud Automation Center 5.2 への割り当て \(P. 17\)](#)

## vCloud Suite ライセンスの vCloud Application Director への割り当て

vCloud Suite ライセンス キーを vCloud Application Director に割り当てて、すべての機能を有効にすることができます。

vCloud Application Director がすでにインストール済みで実行されていて、別のライセンス キーが割り当てられている場合は、製品を再インストールして、vCloud Suite ライセンス キーを割り当てます。

ライセンス キーによって基本機能を搭載した vCloud Application Director for Release Automation エディションが解除されて、デプロイ済みのアプリケーションが更新され、アプリケーションが Amazon EC2 環境機能にデプロイされます。

## vCloud Director への vCloud Suite ライセンスの割り当て

vCloud Director を vCloud Suite の一部として使用するには、vCloud Director に vCloud Suite ライセンス キーを割り当てる必要があります。

コンポーネントのインストール中に vCloud Suite ライセンス キーを vCloud Director へ割り当てることも、すでに実行中の vCloud Director のインスタンスにライセンス キーを割り当てることもできます。

### 開始する前に

vCloud Director に管理者としてログインする必要があります。

### 手順

- 1 vCloud Director Web コンソールのホーム ページで、[管理] を選択します。
- 2 [システム設定] の下で [ライセンス] を選択します。

- 3 [シリアル番号] テキスト ボックスに、vCloud Suite ライセンス キーを入力するか、コピー アンド ペーストします。
- 4 [Apply] をクリックします。

vCloud Director に vCloud Suite のライセンスが供与されます。vCloud Suite ライセンスはプロセッサごとに供与されるため、[ライセンス供与された仮想マシンの数] フィールドには仮想マシンの数は表示されません。

## vCloud Suite ライセンスの vCloud Automation Center 6.0 への割り当て

vCloud Automation Center 6.0 を vCloud Suite の一部として使用するには、vCloud Suite ライセンスを割り当てる必要があります。

vCloud Automation Center の機能をすべて有効にするには、vCloud Automation Center Appliance、および Infrastructure as a Service の両方にライセンスを割り当てる必要があります。

### 手順

- 1 [vCloud Automation Center Appliance にライセンス キーの割り当て \(P. 16\)](#)  
製品を有効にするには、ライセンス キーを vCloud Automation Center Appliance に割り当てる必要があります。
- 2 [Infrastructure as a Service のライセンス キーの割り当て \(P. 16\)](#)  
IaaS 機能を有効にするには、Infrastructure as a Service のライセンス キーを割り当てる必要があります。ライセンスがない場合、インフラストラクチャのエンドポイントまたは他の機能を構成することができません。

## vCloud Automation Center Appliance にライセンス キーの割り当て

製品を有効にするには、ライセンス キーを vCloud Automation Center Appliance に割り当てる必要があります。

### 手順

- 1 完全修飾ドメイン名 (<https://<vcac-va-hostname.domain.name>:5480/>) を使用して vCloud Automation Center Appliance 管理コンソールに移動します。
- 2 vCloud Automation Center Appliance をデプロイしているときに、指定したユーザー名 **root** とパスワードを使用してログインします。
- 3 [vCAC 設定] - [ライセンス] を選択します。
- 4 [新規ライセンス キー] テキスト ボックスで、vCloud Suite ライセンス キーを入力またはコピー アンド ペーストします。
- 5 [送信キー] をクリックします。

## Infrastructure as a Service のライセンス キーの割り当て

IaaS 機能を有効にするには、Infrastructure as a Service のライセンス キーを割り当てる必要があります。ライセンスがない場合、インフラストラクチャのエンドポイントまたは他の機能を構成することができません。

### 開始する前に

Infrastructure-as-a-Service の管理コンソールにアクセスする前、ライセンス キーを vCloud Automation Center Appliance に割り当てる必要があります。[\[vCloud Automation Center Appliance にライセンス キーの割り当て \(P. 16\)\]](#) を参照してください。

### 手順

- 1 IaaS 管理者として vCloud Automation Center コンソールにログインします。
- 2 [インフラストラクチャ] - [管理] - [ライセンス] を選択します。
- 3 [ライセンスの追加] をクリックします。  
[ライセンスの追加] ダイアログ ボックスが表示されます。



- 4 [ライセンス キー] テキスト ボックスで、vCloud Suite ライセンス キーを入力またはコピー アンド ペーストします。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 (オプション) さらにライセンス キーを入力するにはこの手順を繰り返します。たとえば、vCloud Suite ライセンス キーのほかにスタンドアロンの vCloud Automation Center ライセンス キーを使用しているなど場合です。

vCloud Suite ライセンス キーとスタンドアロンの vCloud Automation Center ライセンス キーの両方を IaaS に追加すると、ライセンスが重複しているというメッセージが表示されますが、これはエラーではありません。そのままライセンスの追加を続けることができます。

複数のライセンスを vCloud Automation Center に割り当てる場合は、次の制限が適用されます。

- アクティブにできる vCloud Suite ライセンスは 1 つだけです。既存のライセンスがある場合、新しいライセンス キーを入力すると、既存のライセンスが上書きされます。
- vCloud Automation Center Advanced Edition のライセンスと Enterprise Edition のライセンスはどちらか 1 つのみアクティブにできます。既存のライセンスがある場合、新しいライセンス キーを入力すると、既存のライセンスが上書きされます。
- vCloud Suite またはスタンドアロンの vCloud Automation Center ライセンスを置き換える場合、新しいライセンスは元のライセンスと同等またはそれ以上のレベルでなければなりません。たとえば、vCloud Automation Center Advanced Edition のライセンスは、vCloud Automation Center Advanced Edition のライセンスまたは Enterprise Edition のライセンスにのみ置き換えることができます。vCloud Automation Center Enterprise Edition のライセンスは、vCloud Automation Center Enterprise Edition のライセンスにのみ置き換えることができます。
- vCloud Automation Center Desktop ライセンスは、vCloud Suite またはスタンドアロンの vCloud Automation Center ライセンスのどちらとも併用できます。

ライセンスを IaaS に追加した後は、削除できません。

## vCloud Suite ライセンスの vCloud Automation Center 5.2 への割り当て

vCloud Automation Center 5.2 を vCloud Suite の一部として使用するには、vCloud Suite ライセンスを割り当てる必要があります。

### 手順

- 1 お使いのエディションの vCloud Automation Center に対応するライセンス キーを探します。

vCloud Suite のエディション	ライセンス キーの場所
Standard	VMware vCloud Suite Standard Edition vCloud Automation Center 5.2 ダウンロード ページ
詳細	VMware vCloud Suite Advanced Edition vCloud Automation Center 5.2 ダウンロード ページ
Enterprise	My VMware

- 2 vCAC 管理者として vCloud Automation Center コンソールにログインします。
- 3 [[vCAC Administrator]] - [[ライセンス情報]] の順に選択します。
- 4 [ライセンスの追加] をクリックします。  
[ライセンスの追加] ダイアログ ボックスが表示されます。
- 5 [ライセンス キー] テキスト ボックスで、vCloud Suite ライセンス キーを入力またはコピー アンド ペーストします。
- 6 [OK] をクリックします。



## vCloud Suite のライセンス使用量の監視

vCenter Server のライセンスレポート機能を使用すると、割り当てられているすべての vCloud Suite について、ライセンス使用量およびキャパシティを監視できます。

vCenter Server のライセンス レポート機能を使用して、以下のタスクを実行できます。

- vCenter Server システムと期間でフィルタ処理した、vCloud Suite のライセンス使用量とキャパシティに関する統計情報を表示する。
- ライセンス使用量レポートを CSV ファイルでエクスポートして、後で分析や処理用に利用する。

この章では次のトピックについて説明します。

- [vSphere Client での vCloud Suite のライセンス使用状況の表示 \(P. 19\)](#)
- [vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用状況の表示 \(P. 20\)](#)
- [vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート \(P. 20\)](#)
- [vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート \(P. 21\)](#)

### vSphere Client での vCloud Suite のライセンス使用状況の表示

vCloud Suite のライセンス使用状況が、製品のコンプライアンス基準を満たしていることを確認するには、割り当てられた vCloud Suite ライセンスの CPU 使用状況を定期的に追跡します。

vCenter Server は、ライセンスの使用状況のスナップショットを 1 時間ごとに作成します。ライセンスの使用状況のスナップショットには、現在のライセンスの割り当てと使用状況に関するデータが含まれています。ライセンス レポートインターフェイスの使用状況情報には、選択した期間に作成されたスナップショットから集計された統計が含まれています。

開始する前に

- 必要な権限: **グローバル. ライセンス**
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。
- vCloud Suite ライセンス キーが vCenter Server のリポジトリに追加されていることを確認します。[[vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 11\)](#)] を参照してください。

手順

- 1 vSphere Client で、[[ホーム]] - [[管理]] - [[ライセンス]] の順に移動し、[[レポート]] タブを選択します。
- 2 [vCenter Server] ドロップダウン リストから、vCenter Server システムを選択します。  
[すべての vCenter Server インスタンス] の選択をデフォルトのまま維持します。

- 3 [[期間]] ドロップダウン メニューから、ライセンス使用状況データを集計する構成済みの期間またはカスタム期間を選択します。

カスタム期間の場合は、開始日と終了日を指定し、[[再計算]] をクリックする必要があります。

- 4 [製品チャート] ウィンドウで、vCloud Suite 製品を選択します。

選択した期間の vCloud Suite のライセンス使用状況に関する詳細が、[製品詳細] ウィンドウに表示されます。ライセンス使用状況は、選択した期間の日ごとの最高値の平均として計算されます。

## vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用状況の表示

vSphere Web Client のライセンス レポート機能を使用すると、vCloud Suite のライセンス使用状況を追跡できます。

vCenter Server は、ライセンスの使用状況のスナップショットを 1 時間ごとに作成します。ライセンスの使用状況のスナップショットには、現在のライセンスの割り当てと使用状況に関するデータが含まれています。ライセンス レポート インターフェイスの使用状況情報には、選択した期間に作成されたスナップショットから集計された統計が含まれています。

### 開始する前に

必要な権限: **グローバル、ライセンス**

### 手順

- 1 vSphere Web Client ナビゲーション ホームから、[[管理]] を選択し、[[ライセンス]] の下の [[ライセンス レポート]] を選択します。
- 2 [vCenter Server] ドロップダウン リストから、vCenter Server システムを選択します。
- 3 (オプション) リンク モード グループの一部である vCenter Server システムのライセンス使用状況データを集約するには、[選択した vCenter Server のデータのみを表示] を選択します。
- 4 [[期間]] ドロップダウン メニューから、ライセンス使用状況データを集計する構成済みの期間またはカスタム期間を選択します。  
カスタム期間の場合は、開始日と終了日を指定し、[[再計算]] をクリックする必要があります。
- 5 [製品チャート] ウィンドウで、vCloud Suite 製品を選択します。

選択した期間の vCloud Suite のライセンス使用状況に関する詳細が、[製品詳細] ウィンドウに表示されます。ライセンス使用状況は、選択した期間の日ごとの最高値の平均として計算されます。

## vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート

期間と vCenter Server システムについて、vCloud Suite のライセンス使用量に関するレポートをエクスポートできます。レポートは CSV ファイルでエクスポートされるので、後でサードパーティ製アプリケーションで開くことができます。

エクスポートされたレポートのライセンス使用状況データには、vCenter Server が 1 時間ごとに収集するライセンス使用状況のスナップショットが含まれています。

---

注意 vCenter Server の改ざん検出機能は、ライセンス使用状況情報を保護します。vCenter Server データベース内のライセンス データが編集されている場合は、ライセンス使用状況レポートをエクスポートできません。

---

### 開始する前に

- 必要な権限: **グローバル、ライセンス**
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。
- vCloud Suite ライセンス キーが vCenter Server のリポジトリに追加されていることを確認します。[\[vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 11\)\]](#) を参照してください。

## 手順

- 1 vSphere Client で、[[ホーム]] - [[管理]] - [[ライセンス]] の順に移動し、[[レポート]] タブを選択します。
- 2 [エクスポート] をクリックします。
- 3 [vCenter Server] ドロップダウン リストから、ライセンス使用量レポートのエクスポート先となる vCenter Server システムを選択します。  
デフォルトの [すべての vCenter Server インスタンス] を選択したままにしておきます。
- 4 [[期間]] ドロップダウン メニューから、構成済みの期間またはカスタム期間を選択します。
- 5 [エクスポート] をクリックします。
- 6 ローカル システムにレポートを保存します。

## vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート

vSphere Web Client で、期間と vCenter Server システムについて、vCloud Suite のライセンス使用量に関するレポートをエクスポートできます。レポートは CSV ファイルでエクスポートされるので、後でサードパーティ製アプリケーションで開くことができます。

エクスポートされたレポートのライセンス使用状況データには、vCenter Server が 1 時間ごとに収集するライセンス使用状況のスナップショットが含まれています。

---

注意 vCenter Server の改ざん検出機能は、ライセンス使用状況情報を保護します。vCenter Server データベース内のライセンス データが編集されている場合は、ライセンス使用状況レポートをエクスポートできません。

---

## 開始する前に

必要な権限: **グローバル、ライセンス**

## 手順

- 1 vSphere Web Client ナビゲーション ホームから、[[管理]] を選択し、[[ライセンス]] の下の [[ライセンス レポート]] を選択します。
- 2 [エクスポート] をクリックします。
- 3 [vCenter Server] ドロップダウン リストから、ライセンス使用量レポートのエクスポート先となる vCenter Server システムを選択します。  
リンク モード グループの一部である vCenter Server システムを選択すると、レポートにはグループ全体のライセンス使用量データが含まれます。
- 4 (オプション) リンク モード グループの一部である vCenter Server システムのデータをエクスポートするには、[選択した vCenter Server インスタンスのライセンス データのみをエクスポート] を選択します。
- 5 [[期間]] ドロップダウン メニューから、構成済みの期間またはカスタム期間を選択します。
- 6 [エクスポート] をクリックします。
- 7 ローカル システムにレポートを保存します。



# インデックス

## 記号

- vCloud Suite
  - vSphere Web Client 9
  - コンポーネント 7
  - ライセンス 7,9

## V

- vCloud Suite コンポーネント
  - カスタム ライセンス認証インターフェイス 15
  - vCloud Automation Center 16,17
  - vCloud Director へのライセンス供与 15
  - 有効化 11,12,15-17
  - ライセンス管理機能 11,12
  - ライセンス キーの追加 11
  - ライセンスの割り当て 9,12,15
- vCloud Suite コンポーネントの有効化 12
- vCloud Suite ライセンス、追加 9
- vCloud Suite ライセンスの追加 9
- vCloud Suite ライセンスの割り当て
  - vCenter Operations Management Suite 12
  - vCenter Site Recovery Manager 13
  - vCloud Networking and Security 13

## ら

- ライセンス
  - vCloud Suite 9
  - usage 20
- ライセンス キー
  - 追加 11
  - 割り当て 9,15
- ライセンス キーの割り当て 12
- ライセンス キャパシティ、プロセッサ 8
- ライセンス使用量
  - CPU 使用量 19
  - エクスポート レポート 20,21
  - 監視 19
- ライセンスの割り当て 8,15

